

愛媛県特化型DX×BPO 就労困難者デジタル支援モデル事業

採択事業者名

VALT JAPAN株式会社

コンソーシアム構成員

一般社団法人えひめICTチャレンジド事業組合 | NPO法人フェロージョブステーション



勉強会の実施概要

コンソ内部のみ		含む外部	
実施回数の累計	0	実施回数の累計	1
参加人数のユニーク累計	0	参加人数のユニーク累計	6

代表的な実施事例

狙いとゴール	愛媛県特化型DX BPOモデルの構造説明および現在の進捗を共有し、企業・自治体側（発注・連携）と受注側（事業所）双方との連携を増加させる。
実施の成果	施策についてディスカッションし、各コメントを頂き来年度検討中施策の内容チューニングができた。
実施アジェンダ 協議内容	・今後の連携の在り方の協議 ・具体的な発注案件のご紹介・ケーススタディを通じた参加ハードルの引き下げ
参加者の一例	株式会社シアエ様、株式会社ラコッタ様。
次年度以降の 想定アクション	・県内流通額増加への協業。 ・県内事業所での横連携の強化

編集：活用例：品質改善活動

#デ 品質管理には、大きく以下の内容が含まれます。

工程管理

納品完了するまでの工程と原料、作業員、設備などを管理

- 作業手順の標準化
- 品質管理・教育
- 正常な作業工程を維持する管理（見える化）
- 設備の維持と管理

品質検証

それぞれの場面での検品・検査対応

- 案件開始時
・必要な情報に不備がないかチェック
- 案件運用中
・定期的なランダムチェック
- 納品前
・VALTへの納品前の最終チェック

品質改善

以下の状況が起こった際の原因特定・再発防止策の策定

- 作業工程にある問題点の発見
- 不具合、不適合品などの発生



データ活用・協議の具体例

重要指標例

定量面：事業所への流通総額、ワーカー工賃へのインパクト

定性面：働きがい・やりがい等の定性データ | 具体的業務案件の要求品質レベル

実装前

・全国の平均工賃推移及び愛媛県平均工賃
・他県における流通総額推移及び参加事業所数の推移
・参加事業所の特性
（支援員不足やデジタル環境整備、スキル向上課題等）

実装後

・愛媛県内事業所への流通総額及びワーカーへの賃金インパクト
・愛媛県内参加事業所数及びワーカー数の目標達成
・やりがいや働きがいが生まれた好事例の共有

データ取得

データ活用

上記データの改善・実行のケーススタディを共有

・上記データを通じて、連携及び参加意欲を増加
・連携案や伴う疑問点を解消

実行

・デジタル人材の早期活躍機会の創出
・非デジタル人材の参加による、急速な成長及び成長を支える支援員のスキル向上の重要性
・当社が受注者責任を担うことによる事業所・企業側への影響（安心して挑戦できる構造であること）

・本プロジェクトへの新規参画の促進
・ボトルネックの把握

業務反映

初手として、コンソーシアムチームにて、愛媛県内のデジタル対応可能事業所との連携から開始。また、特定の事業所をHUB機能として担っていただき、参画事業所の支援体制を強化。

高い参加意欲がある一方、デジタル業務案件に挑戦するために必要なデジタル環境の整備、支援員不足等の構造的課題の解決が喫緊の課題。自治体等との協力が不可欠。当該課題の解消により、県内事業所の更なる成長戦略を描く。

代表的な実施事例

今年度は、積極かつ早期に参画可能な事業所主体で運用を推進。目標75名（15事業所）に対して、165名（28事業所）と約2倍の成果を創出できたのも、実装パートナーによる積極的な県内事業所への呼び替え及び受注の促進出であった。本勉強会により、当該事例も情報共有することにより、次年度以降に参加を希望する事業所の底上げへ期待できる。さらに、県内自治体との連携案も本格的に始動していることも踏まえ、本プロジェクトの当社メンバー増員など、更なる成長拡大を実現したい。